

(別紙) 中部運輸局二次評価結果 令和7年3月27日付け中運交企第163号通知

自治体・協議会名	瑞浪市地域公共交通協議会
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・デマンド交通の出張乗り方教室について、地元の長寿会で教室を開催されたことを確認しました。また、教室の参加者に無料券を配布し、利用促進に努めたことを確認しました。
- ・バス路線維持のため、近隣市と連携して補助金を交付されたことを確認しました。
- ・市の広報やホームページ、区長会等でデマンド交通の制度説明や利用促進のPRを行ったことを確認しました。
- ・地元要望の集約やアンケート等で利用者のニーズを把握されたことを確認しました。

期待する取組

- ・デマンド交通の新規登録者数が増加傾向にある一方、実際の利用には結びついていないことから、登録者のニーズ把握、及び利用実態に則した運行への見直し等について検討されることを期待します。
- ・バス停及びスポット場所等の乗降場所や運行ルートについて、住民からの要望を聞き取り、より効率的な運行が出来るよう、適宜見直しされることを期待します。
- ・デマンド交通の稼働便数について目標達成を目指し、引き続き積極的な制度周知に努めることを期待します。
- ・地域間幹線系統である明智線について、引き続き、輸送量等現状の把握に努めるとともに、岐阜県、恵那市、運行事業者等関係者と連携して利用促進を図るよう期待します。また、瑞浪＝東駄知＝多治見線については、輸送量が補助要件基準の15人に近いことから、現状の把握に努めるとともに、岐阜県、多治見市、土岐市、運行事業者等関係者と連携して更なる利用促進を図るよう期待します。